

～金融機関で北東北初となる取組み～
「秋田県SDGsパートナー」にもとづく
一般社団法人日本カーシェアリング協会が提供する
「災害時返却カーリース」の導入について

秋田信用金庫(理事長 菅原 浩 以下「当金庫」といいます。)では、2021年11月に秋田県が官民一体となったSDGsの達成を目的として創設した「秋田県SDGsパートナー」に登録し、「SDGsの達成に向けた宣言書」を公表しており、協同組織金融機関として、その原点である「相互扶助」の経営理念に基づき、感染症・自然災害の影響を踏まえた地域経済の力強い回復と生産性の更なる向上に取り組むこととしております。

今般、当該取組みの一環として、信用金庫の中央金融機関である信金中央金庫の紹介により、一般社団法人日本カーシェアリング協会(以下「当協会」といいます。)が提供する「災害時返却カーリース」を6台導入いたしました。

「災害時返却カーリース」は、大規模災害が発生した際に、10日以内に当協会が指定する場所に返却することが条件となるカーリース契約です。返却されたリース車は、当協会を通じて速やかに被災地へ搬送され、地元自治体等と連携し、被災者等に無償で貸与されます。

当協会は、宮城県石巻市を拠点とし2011年7月に設立された団体であり、近年、全国各地で毎年のように大規模災害が発生し、被災地に大きな影響を及ぼしている状況下、東日本大震災の経験を活かして、平時と災害時における地域の支え合いの仕組みづくりをサポートしております。

当金庫では、引続き当協会との連携を通じ、災害時にも大きな力を発揮できる助け合いの意識を醸成するとともに、SDGsの達成に向けた取組みを推進してまいります。

以上

(本件に関するお問い合わせ先)

秋田信用金庫 総合企画部 フリーダイヤル 0120-345-112